

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業 建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

個17事08

政策名	4 環境にやさしい港	23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	企画調整室 環境担当課長
基本施策名	05 人と自然にやさしい港湾環境づくり	事務事業	成果	コスト	連絡先 連携課	052-654-7819
個別施策名	17 良好な港湾空間を維持・創出する					
事務事業名	08 大江川、7・8号地間運河の監視	継続	維持	維持	事業期間	昭和63年度～継続
目的	大江川、7・8号地間運河の水質やアスファルトマツの状態を把握し、異常があった場合にすみやかに対応します。				根拠法令等	大江川河口域及び7・8号地間運河の底質監視計画ならびに対策指針
概要	公害防止事業により敷設されたアスファルトマツの状態を目視、潜水士及び音響測深機等によって点検を行うとともに、年4回定点にて採水し有害物質等の調査を実施します。				実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
24年度の実施予定	「大江川河口域及び7・8号地間運河の底質監視計画並びに対策指針」に基づき、名古屋市環境局と協力して底質監視及び潜水士(夏季)や音響測深器を使ったアスファルトの点検(冬季)と年4回(5月、8月、11月、2月)の水質調査を実施します。				関連シート	

2 DO(実施)

24年度に実施した内容・結果	「大江川河口域及び7・8号地間運河の底質監視計画並びに対策指針」に基づき、名古屋市環境局と協力して底質監視及び潜水士(夏季)や音響測深器を使ったアスファルトの点検(冬季)と年4回(5月、8月、11月、2月)の水質調査を実施しました。						
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績見込)	備考(款項目節等)
事業費計	千円	0	0	1,281	1,074	840	(款項目節) 企画調整費/調査費/環境保全費/委託料/その他委託
一般会計	千円	0	0	1,281	1,074	840	名古屋港内水質モニタリング調査
事業会計	千円						
その他	千円						
人員費計	千円	5,262	5,149	1,951	1,552	1,133	(算出計算式)
正規職員	人	0.60	0.60	0.23	0.18	0.13	(その他)
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計	千円	5,262	5,149	3,232	2,626	1,973	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	20	21	22	23	24	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)
アスファルトマツ、水質調査の点検回数(回)	目標	6	6	6	6	6	6	指針に定められたアスファルトマツの点検回数 2回 指針に定められている水質調査回数 4回
	実績	6	6	6	6	6	6	
	達成率(単年度%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	達成率(累積%)	-	-	-	-	-	-	
異常個所の発見状況(回)	目標	0	0	0	0	0	0	異常個所があり、補修等の改善措置をした回数
	実績	0	0	0	0	0	0	
	達成率(単年度%)	0	0	0	0	0	0	
	達成率(累積%)	-	-	-	-	-	-	
必要性・有効性・効率性の確認		判断理由 (課題の抽出)						その他特記事項
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □						対策指針により実施内容が定められています。
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □						
	本組が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □						
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □						良好な港湾空間を維持することに貢献しています。
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □						
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □						
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □						専門的機関に委託することによって業務の効率化が図られています。
	受益者に適正に負担させているか?	<input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input checked="" type="checkbox"/> □						
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> □						

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			点検によりアスファルトマツの予防保全的な補修が必要となったためコスト拡大としました。なお、アスファルトマツの状態が異常ではないため、指標は0としました。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
名古屋市環境局との「大江川河口域及び7・8号地間運河の底質監視計画並びに対策指針」に基づき調査を実施していきます。				